

問一 傍線部①とあるが、どういうことか。説明せよ。

問二 傍線部②とあるが、

(1) 「私」のKに対するどのような心情が読み取れるか。簡潔に説明せよ。

(2) 「要塞の地図」は何をたとえたものか。「Kの」に続くように、三字で答えよ。

問三 傍線部③とあるが、「理想」と「現実」とは、それぞれどのようなことか説明せよ。

問四 傍線部④とあるが、具体的にどのようなことか。二十字以内で答えなさい。

問五 傍線部⑤とあるが、この言葉には、「私」のどのような意図があったのか。それが最も具体的に表現されている一文を本文中から探して、初めの五字を書け。

問六 傍線部⑥とは、どういうことか。次の空欄にあてはまる語句を指定された字数で①③は本文中から抜き出して、②は自分で考えて書け。

●以前Kから受けた(① 本文から二字) するような言葉に対する(② 自分で三字) という意味ではなく、Kの行動を縛り、(③ 本文から九字) としたという意味。

問七 傍線部⑦とあるが、どのような意味か。空欄にあてはまる語句を本文から十字で抜き出して書け。

●道のためにはすべて犠牲にすべきであり、(本文から十字) でも道の妨げになるということ。

問八 傍線部⑧とあるが、このときのKの心の状態を説明せよ。

問九 傍線部⑨とあるが、その理由を説明せよ。

問十 傍線部⑩とあるが、「私が」このように言った意図とは何か説明せよ。

問十一 傍線部⑪を言ったときのKの心情を説明せよ。

問十二 傍線部⑫とあるが、それはなぜか。説明せよ。

問十三 傍線部⑬とあるが、

(1) 「居直り強盗」の意味を答えなさい。

(2) ここでの「私」は、Kがどのように考えたと受け取ったか。「…と考えた。」に続くように二十五字以内で答えなさい。